

【令和5年度 学校教育自己診断】

学校生活をより充実したものとするため、生徒・保護者・教職員に対して、学校教育活動や取り組みに関するアンケートを10月末から11月にかけて実施しました。今年も保護者の方から Google フォームで回答いただき、608名の方にご協力いただきました。保護者・教員の回答を集めるのに多少時間がかかったことから、Classi や Google クラスルーム等を使用した連絡手段以外にも連絡方法を考える必要があると考えています。

◎生徒に対する質問では、「学校に行くのが楽しい(92.1)」「友達関係がうまくいっている(96.1)」「学校行事は充実していて楽しい(96.8)」「行事等でクラス・学年・学校全体で協力して取り組んでいる(97.8)」の項目の肯定的回答が高くなっています。一方で「HR等で将来の進路や生き方について考える機会がある」の項目が79.7%と例年より低い回答となりました。各学年によって差が生じていることから、来年度以降質問内容も含めて検討する必要があると考えています。

◎保護者の方の回答からは、「友達関係」「学校行事」「部活動が活発」などの質問に対する肯定的回答が90%を超えています。行事等の参加など学校への関心を高く持っていていただいているように思います。しかし、授業に関する項目においては昨年度よりも低い数値となり、3年と1,2年とでは大きな差があるため、今後原因等を考えていかなければと思っています。

令和5年度 学校教育自己診断結果 (生徒全体)			令和5年度 学校教育自己診断結果 (保護者全体)		
全体	回答数 818名	肯定的回答	全体	回答数 608名	肯定的回答
1	学校に行くのが楽しい。	92.1%	1	子どもは学校へ行くのを楽しみにしている。	89.8%
2	この学校には、他の学校にない特色がある。	91.4%	2	この学校には、他の学校にない特色がある。	89.8%
3	学校での友達関係はうまくいっている。	96.1%	3	学校での友達関係はうまくいっている。	92.9%
4	休業中の学習について、家庭での学習はしっかり取り組めた。	56.7%	4	子どもは、授業がわかりやすいと言っている。	70.6%
5	授業は充実している。	84.0%	5	学校は将来の進路や職業について適切な指導を行っている。	81.3%
6	学校は生徒1人1台端末を活用している。	85.7%	6	進学講習は、子どもの進路希望の実現に役立っている。(※2,3年生のみ回答)	79.7%
7	ホームルームなどで将来の進路や生き方について考える機会がある。	79.7%	7	体育祭や文化祭などの学校行事は、活発に行われている。	98.8%
8	学校は、進路についての情報をよく知らせてくれる。	86.2%	8	部活動は、活発に行われている。	92.8%
9	2,3年生における選択科目は適当である。(※2,3年生のみ回答)	83.6%	9	学校の生徒指導の方針に共感できる。	90.3%
10	学校行事は充実していて楽しい。	96.8%	10	学校は子どもに命を大切にする心や社会のルールを守る態度を養おうとしている。	87.2%
11	学校は、部活動に積極的に取り組んでいる。	93.6%	11	学校は、子どもの国際感覚を養うような国際交流行事を実施している。	85.5%
12	学校行事等では、クラス・学年・学校全体で協力して取り組んでいる。	97.8%	12	いじめなど子どもが困っていることがあれば、学校は対応してくれると思う。	81.7%
13	悩みや相談に親身になって応じてくれる先生がいる。	86.6%	13	教室や廊下は、きれいに掃除されている。	90.8%
14	先生は、厳しく真実に自分のことを考えて指導してくれている。	88.1%	14	学校は、必要に応じて、保護者と話す機会を設けている。	83.2%
15	命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある。	82.6%	15	学校の授業参観や学校行事に参加したことがある。	90.1%
16	学校内で、先生や来客の方にあいさつができています。	95.8%	16	P T A活動は、活発に行われている。	88.3%
17	国際感覚を養うような国際交流の機会がある。	79.5%	17	学校は、教育情報について、提供の努力をしている。	87.3%
18	教室や廊下をきれいに掃除している。	88.4%	18	情報を得る手段は次のどれが役立っていますか(複数回答可)	
19	いじめなど私たちが困っていることがあれば、先生は対応してくれると思う。	90.0%		クラッシャー	228名
				ホームページ	220名
				プリント	160名